



よしだつうしん

# 吉田通信

第61号  
【2019年10月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

## ◆毎年、下草刈りのボランティアに行っています！◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第61号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、私たちは毎年10月になると、有志を募り、7～10名で、福島県会津若松市に、漆（うるし）の里山の下草刈りのお手伝いに行きます。2012年から悪天候のとき以外は基本的に毎年行っておりまして、この10月も行って来る予定です。

漆というのは、お仏壇やお位牌の材料になります。国産の漆は流通している量が少ないのですが、国産の漆がより流通するようにということで、会津の取引メーカーさんから、こんなボランティアがあるよと教えてもらい、私たちも微力ながらお手伝いさせていただくようになりました。

当日、本社を朝8時過ぎに出て高速に乗って約1時間半。9時半頃に集合場所に到着。かれこれ7年前から参加しているので、ボランティアで一緒する地元の人ともお知り合いになっています。現場に移動して10時半頃から鎌を使った下草刈りが始まり、12時頃にいったんお昼休憩。そして、そのときに毎年いただいている芋煮がまたとっても美味しく、ひとつの楽しみになっております。それをいただき、また午後1時から30分程度、下草刈りをして、私たちはその場を後にします。

そして、私たちはそこから帰るのではなく、30分ほど車を走らせ、喜多方市の山都（やまと）町のメイン通りで行われる「山都新そばまつり」に立ち寄ります。こちらは、メイン通りを通行止めにして、そば長屋方式で行われるイベントです。喜多方市山都町のそば店だけでなく、県外からの出店も多く、いくつものそばの食べ比べができ、これもまた楽しみのひとつになっています。そして、こちらで美味しいおそばを堪能し、帰路に就きます。

毎年、芋煮とおそばが楽しみで、下草刈りに参加させていただいているふしもありますが、会社として継続できていることなので、これからも毎年、下草刈りのボランティアに参加できたらと思っております。



## ◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきましてどうもありがとうございました。さて、会津若松市に、会津の郷土料理をいただくことができる「二丸屋武蔵亭」さんというおそば屋さんがあります。ボランティアのときは立ち寄らないのですが、かつてそのお店に連れて行っていただいたことがあり、そこで出された鯉（にしん）の山椒漬けが、もう美味しすぎて、未だに忘れられません。どうやら楽天主でも売っているようなので、買ってみようかなと思っています（笑）。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

### 【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）  
生年月日：昭和40年8月21日（O型）  
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）  
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋  
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）  
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史